

第15回 善通寺市学校等再編整備討委員会 概要

1. 日 時 令和8年1月19日(月) 午後7時～午後8時3分
場 所 善通寺市役所4階 401～403会議室

2. 出席委員

片山 昭彦	委員	高畑 智	委員
畑田 裕康	委員	米村 徹	委員
大林 勇太	委員	西川 真有	委員
宮武 有奈	委員	徳山 恵	委員
田嶋 三枝	委員	町田 由紀	委員
山本 幾代	委員	井内 礼子	委員
大西 英和	委員	田中 康隆	委員
松村 早記	委員	草薙 めぐみ	委員
森 史郎	委員	高畑 光宏	委員

3. 市側出席者

教育部長 尾松 幸夫

学校再編対策課

課長 山地 匠 課長補佐 内田 貴史 課長補佐 林 健一郎

教育総務課

課長 高畑 往立

4. 議 事

グループワーク 「西中・竜川小案」と「西中・土地購入案」のメリット・デメリットについて

全体会議

5. その他

小中学生アンケートの結果

6. 概 要

〔事務局〕

本日は、昼間のお仕事等でお疲れのところ、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただいまから、第15回の学校等再編整備検討委員会を開催します。片山会長、進行の方をよろしくお願いいたします。

〔会長〕

本年も、よろしくお願いいたします。

私事ですが、昨日、一昨日と共通テストの試験官をしております。その際、にこにこしながら試験を解いている受験生をみかけ、こちらが楽しくなるほどでした。このように勉強に取り組める環境ができたらいいなと思いました。私たちの議論も子ども達に活かしていけたらと率直に思いましたのでご報告し、ぜひご協力いただきながら良いものを作っていきたいのでよろしくお願いいたします。

今回も、グループワークで議論をしていただきたいと思います。グループワークの後、出た意見を発表していただきたいと思いますので、グループの中で記録する人と発表する人を決めてください。グループワークの時間は非公開としますので、ぜひいろんな意見を出していただけたらと思います。それでは、本日の進め方と、資料についての説明を事務局からお願いします。

〔事務局〕

本日の進め方を説明します。

前回の検討委員会では、小学校2校案の中でも、西中学校と竜川小学校の場所に設置する案と、西中学校と東部小学校北側の土地を購入して設置する案の2つの案が支持されていきましたので、今回のグループワークでは、その2つの案のメリット・デメリットを出し合ってください。全体会議の最初に、こういった意見が出たのかを発表していただきます。

それでは、資料説明をさせていただきます。

最初に資料の確認をお願いします。まず、資料1、前回のグループワークのまとめです。次に資料2、小学校建設に係る費用と建替え方法をまとめたものです。資料3は前回もお示しした校区割の図になります。最後に、小中学生のアンケート結果をまとめた資料をお配りしています。不足はないでしょうか。

それでは資料の説明をさせていただきます。

まず、資料1、前回のグループワークのまとめです。前回は、小学校2校案で考えていくとして、具体的に小学校をどこに配置するのかという議論をしていただきました。2校のうち1校は、西中学校の跡地でいくとして、2校目をどうするのかという話の中で、2校目を東部小学校に配置する案は、土地の面積が狭いということや借地があるという点から除外されました。同じく土地が狭いということで、筆岡小学校案も除外となりました。

その中で竜川小学校案は、こども園と隣接しているということ、バスの運用コストが比較的安価であること、西中学校の跡地と竜川小学校ならば通学範囲があまり重ならないこと、児童数やクラス数のバランスがいいということから、1番支持されていました。ただ、竜川ばかりという声が出てくるかもしれないし、こども園もできるなら駐車場が足りなくなるのではないかという懸念事項も出てきました。

最後に、新たな土地を購入する案も、面積が足りていて校区分けを見直せば候補になるのではないかというご意見もありましたので、今回の資料3では校区分けを見直しています。

次に、資料2をご覧ください。まず、小学校の建設費用の概算ですが、以前にも他市の事例から推測した小学校建設にかかる費用をお示ししましたが、以前お示した時よりも、他市の工事金額が上がっていましたので、それに合わせて1㎡あたりの費用を見直しています。前回の計算では、1㎡あたりの建設費用が43万円でしたが今回は50万円に見直しました。

次に、小学校を建替えする際の方法ですが3通りあると考えています。1つ目が、運動場に新校舎を建てる方法です。この場合は、運動場に建てるので、新たに土地を購入する必要はなく、児童も居ながら建設ができます。ただし、新校舎ができて旧校舎の解体が終わるまで、運動場が使えないということになります。丸亀市の城東小学校の場合

ですと新校舎の建設に 23 か月であり、旧校舎の解体の期間は別なので、おそらく合計すると 3 年くらいは運動場が使えないのではないかと思います。運動場が使えないことに対して、城東小学校では、市の管理する土地を活用したり、運動会を学年ごとに体育館で実施したりするなどの工夫をしているようです。資料 2 の 1 番下に運動場が使えない場合の体育の授業について案を挙げていますが、体育館を活用するか、他の小学校の運動場を借りるか、市の施設を利用するかといったことで工夫をするしかないのではないかと考えます。

2 つ目が、新たに土地を購入しそこに新校舎を建てる方法です。この場合は、子どもの授業に全く影響を与えずに建設することができますが、土地の購入費用がかかります。参考までに、土地の取得費用の見込みを示しています。想定している土地は東部小学校の北側で、以前に民間業者が購入を検討していたとされることです。面積は約 28,000 m²になり、仮にこの土地を全て購入する場合、竜川小学校の東側のこども園建設予定地の購入費用から推測し購入費用は 3 億円から 4 億円ほどになる可能性があります。さらに土地を整地する費用も必要になってきます。

3 つ目は、今の校舎と同じ場所に新校舎を建てる方法です。この場合は、まず仮校舎を建てる必要があります。仮校舎ができたなら仮校舎に引越しして、その後旧校舎を解体し、解体が終われば同じ場所に新校舎を建設、仮校舎から新校舎に引越しして、仮校舎の解体という流れになります。こちらは、費用的にも時間的にも、おそらく一番かかると思われます。なので、善通寺市の場合は、1 つ目か、2 つ目の方法になると考えられます。

最後の資料 3 ですが、現在残っている 2 つの案のおさらいという意味でお示ししています。西中学校・竜川小学校案の資料は前回と変わりありません。西中学校・土地購入案の資料は、前回、校区分けについてご意見がありましたので見直しています。それに伴って児童数やバスの運用コストも見直しています。結果的に、変更前より児童数のバランスが良くなり、バスの運用コストも下がっています。この竜川小学校案と土地購入案について、児童数、校区、徒歩通学とバス通学、スクールバスの運用費用、校舎の建設費、建て替えする際の授業への影響、建設までにかかる時間、その他あらゆる視点からメリット・デメリットについて議論していただきたいと思います。資料の説明につい

ては以上です。なお、アンケート結果については「その他」において説明させていただきます。

前回同様、次回の資料としたいので、メモ書き程度で結構ですのでどなたかに記録係をお願いします。記録は会議後、回収したいと思います。グループワークの後、その記録をもとに、全体会議の最初にどなたかに発表していただきますので、発表者も決めておいてください。よろしくお願いします。

〔議長〕

それでは、19 時 40 分までの間、グループワークを進めてください。

～グループワーク（非公開）～

〔議長〕

これからは全体での議論をしていきます。今回ひとつにまとめりそうであれば委員会の意見としてまとめていきたいと思ひますし、意見がなかなかまとめりそうになければ、今回の議論のメリット・デメリットを事務局に整理してもらひ、次回の委員会でまとめていきたいと思ひます。

それでは、小学校の 2 つの案についてのメリット・デメリットについて、発表していただきたいと思ひます。A グループからお願いします。

〔グループ A〕

西中学校・竜川小学校案のメリットは、こども園が竜川小学校の東側にできるのならば小学校は竜川小学校が望ましいということ、デメリットは 3 年間運動場が使えないことであり、児童にとってストレスとなり教育上良くないのではないかという意見がでました。

西中学校・土地購入案については、建設地が確保できるのならばこの案が良いと思ひます。理由としては、新しい土地に建設するので児童の学習等への影響が少ないこと、市全体として校区の割り方がきれいで分かりやすいこと、交通量が竜川小学校案よりも少ないこと、それから 28,000 m²と広いので小学校だけでなくこども園を隣接できるのではないかということです。そのうえで、竜川小学校、幼稚園、保育所跡地に企業誘致

して市の財政に役立ててはどうかという意見が出ました。デメリットとしては、建設用地が確実に確保できるかどうか分からないことです。最後に2園目のこども園について、小学校が土地購入案ならばこの土地に建設してはどうかという意見が出ています。

〔グループ B〕

西中学校・竜川小学校案のメリットは、現在の小学校用地を使うので建設費用が安く抑えられることです。デメリットは、やはり竜川ばかりに偏るという声が出るかもしれないことだと思います。しかし、保護者にとっては、こども園と小学校が隣接しているため都合がいいのではないかという意見が出ました。その他のデメリットとしては、スクールバスの関係から周辺道路の整備が必要と思われることです。

西中学校・土地購入案のメリットは、建設時に子ども達への影響が少ないことだと思います。デメリットとしては、土地購入に費用をかけるほどのメリットがあるかどうかということ、校区が西中学校と土地購入の小学校とで被っている部分が多いこと、2050年には1年生と2年生が2クラスになる予測があることです。また、善通寺市は、幼稚園と小学校が隣接しているので、こども園と小学校が離れることについて最初は戸惑いがあるのではないかと思います。それから、上吉田町のあたりは西中学校とされていますが、校区外申請により土地購入による小学校を希望し、児童数の偏りがでるのではないかという心配の意見がありました。

〔グループ C〕

西中学校・竜川小学校案のメリットは、2km 圏内の円が重複している範囲が少ないということですが、2km 圏内の約3分の1が丸亀市であり、どれだけ家が建っても丸亀市の小学校に通うことになり、新しい竜川の小学校に通うことのできないエリアがあるのはデメリットだと思います。

それから、西中学校・竜川小学校案と西中学校・土地購入案の2択で考えたとき、問題になるのは土地の購入費用と造成費用であり、それをどのようにペイするのかですが、例えば小学校の跡地を企業誘致や分譲用地として売却することで、一時的には土地購入費用が必要ですが回収見通しが立つのではないかという意見が出ました。

〔グループ D〕

西中学校・竜川小学校案のメリットは、こども園から小学校への移行がしやすいこと

です。デメリットは、3年間運動場が使えないため体育の授業や運動会が不便なこと、送迎時の交通状況が心配なことです。また、これは西中学校・土地購入案にも言えるのですが、東部校区の児童は分かれてしまうことが気になりました。

〔議長〕

各グループの意見について質問等ありますか。

〔議長〕

メリット・デメリットで考えていただきましたが、各グループでこの案が良いのではないかという意見はありましたか。

〔委員 A〕

28,000 m²の土地は購入できる可能性が高いのでしょうか。

〔事務局〕

全く予想はつきません。

〔委員 B〕

土地購入案の予定地というのは、民間企業による物流倉庫の候補地であったところですが、条件次第では土地を譲ってもよいと考える地権者は多いのではないのでしょうか。

〔委員 C〕

西中学校・土地購入案だと校区外申請が増えると予想されますが、その辺りは柔軟に対応するつもりでしょうか。

〔事務局〕

東部校区が2つに分かれるのでそのような状況が起きるのではないかと懸念されていると思います。来年から分かれますというときにはある程度の配慮が必要だろうと思います。現在は校区外申請を柔軟に認めているところですので、現時点ではある程度ご希望にそっていくことになるのではないかと思います。

〔委員 C〕

先の話になるのですが、そのようなときに児童数のバランスを考慮して対応していただきたいと思います。

〔議長〕

委員会の意見としては、こども園は竜川小学校東側としているところですが、新たに

土地を購入する場所にこども園と小学校の建設を考えてもいいのではないかという意見がありました。これまで、東中学校に中学校を、西中学校に小学校を、竜川小学校東側にこども園をとという案で議論を進めていますが、全体像をみて修正も含めて考えていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

今回グループででたメリット・デメリットを事務局でまとめていただいて次の資料にしたいと思いますが、事務局よろしいでしょうか。

〔事務局〕

承知しました。

〔議長〕

それでは、次第のその他について事務局からお願いします。

〔事務局〕

小中学生のアンケート結果をまとめた資料をお配りしておりますので、またご覧になっていただけたらと思います。他の学校といっしょになることについて、「楽しみ」だという意見と、「不安だ」という意見がほぼ半々になっています。若干「楽しみ」だという意見が上回っているという状況でした。また、自由意見では「広い運動場が欲しい」「遊具が欲しい」という意見が多くありましたので、今後の計画や設計を立てる上ではそのようなことを重視して考えたいと思います。

〔議長〕

アンケートに関して質問ありませんか。このアンケートについても目を通していただいて次回の議論の資料としていただければと思います。

本日の内容は以上になりますが、全体を通して何か質問はありませんか。

次回にはできれば小学校、こども園の2園目について委員会の意見として提案していきたいと思います。これまで決まっていたことも決定事項ではなく考慮事項として、新しく決まったことに対応してもう一度検討すべきではないかということも考えていきたいと思います。

〔議長〕

それでは、以上を持ちまして、本日の会議を終了します。

次回は2月16日（月）になります。

時間はこれまで同様 19 時からを予定していますので、よろしくお願いします。

みなさん、たいへんお疲れ様でした。

20 時 3 分 終了